

日本学術会議に関する決議

2023年5月13日、日本比較経営学会第48回会員総会

4月20日、政府は今国会への「日本学術会議法改正案」の提出を見送った。これに先立って日本学術会議は第187回総会において「勧告 日本学術会議のあり方の見直しについて」を議決している（4月18日）。その内容は、以下のようである。

政府は、現在、立案中の日本学術会議法改正案の第211回国会（通常国会）への提出をいったん思いとどまり、日本学術会議のあり方を含め、さらに日本の学術体制全般にわたる包括的・抜本的な見直しを行うための開かれた協議の場を設けるべきである。

ここに示された2点のうち、今国会への法案提出は見送られたが、「開かれた協議」については課題として残されている。

日本比較経営学会会員総会は、日本学術会議の「勧告」にそって政府が真摯な対応を行うこと、改めて6人の会員任命拒否を撤回することを求める。

以上